

高橋 直樹 先生      科目：心理学概論

この度のベストティーチャー受賞は3度目ということで、非常に光栄に思いますが、今年度は、教育工学的な研究も兼ねて、過去の自分自身の授業の総合評価について分析しましたところ、私の授業の総合評価に最も大きな影響を与える項目は、「わかりやすい授業であった」かどうかという項目であるという結果が出ましたので、心理学概論では「わかりやすさ」に最も重点を置いて授業を展開しました。

また、昨年度から、大教室の授業における双方向的なアクティブ・ラーニングを実現するために「クリッカー」を導入し、授業内容に関する質問の回答をリアルタイムで集計したり、授業に関する理解度をリアルタイムで測定することができるリモコン端末を1人1台、配布することによって（数の関係で受講生全員には行き渡らなかったのですが）、学生1人1人のリアルタイム・フィードバックに基づいた授業を展開していったという工夫が、実を結んだのではないかと思います。

ただ、私自身はまだまだ殿堂入りするには早いような人間ですので、私に関しましては5～6回ベストティーチャーを受賞しないと殿堂入りできないように、ハードルを上げて頂きたいと個人的には考えております。

今回の受賞は、素晴らしい学生たちや教職員の皆様方のおかげでございますので、この場を借りて、厚く御礼申し上げます。